

京都労山

2025年3月号

No. 381

発行日
2025年2月17日

発行所: 京都府勤労者山岳連盟 発行者: 中村好夫 編集製作: 機関誌委員会 発行: 毎月第3月曜日
所在地: ☎.616-8042 京都市右京区花園伊町4 ☎.075-275-0453 FAX.075-468-1793
【ホームページアドレス】 <http://www.dab.hi-ho.ne.jp/kyoto-rozan>



京都府勤労者山岳連盟

京都労山『六つの合い言葉』

- (一) 私達は、山を勤労者の身近なものにする為に力を合わせよう。
- (二) 私達は、登山によって健康な身体と豊かな心を育てよう。
- (三) 私達は、登山によって助け合う心と友情を深めよう。
- (四) 私達は、多くの人達と交流し山を愛する仲間を増やそう。
- (五) 私達は、力を合わせ正しい山のモラルと高い技術を生み出そう。
- (六) 私達は、安全で確実な登山思想を身につけよう。

3月号目次

* 六つの合い言葉・目次	
* ステップアップ 安達正明	01
* 事務局長会議報告	02
* 京都労山 第60期定期総会 案内状	03
* N02測定結果報告	04
* 積雪期搬出訓練の報告	07
* やまびこ開放日の案内	09
* 近畿ブロック搬出訓練の案内	10
* 交流ハイキングの案内	11
* 大文字山登山道整備の案内	12
* 大文字山登山道整備の報告	13
* 大文字山登山道整備活動のまとめ	14
* 能登半島地震被災者支援活動の案内	16
* 能登半島地震被災者支援活動の案内について	17
* 能登半島地震被災者支援活動の報告	18
* 能登半島地震被災者支援活動のまとめ	21
* 連載企画・二百名山登頂シリーズ第48回「秋田駒ヶ岳」	23
* 連載企画・二百名山登頂シリーズ第49回「森吉山」	24
* 3月号の案内	25
* 連盟月間予定表「カレンダー」	裏表紙

ステップアップ

スポーツ連盟と共同の輪を強めよう！

安達 正明

新日本スポーツ連盟（略称・新スポ連）は、スポーツをする権利を、憲法に規定された「健康で文化的な生活を営む権利」の一部と位置づけ、誰もが、いつでも、どこでもスポーツができるようにするため、種目を越え、幅広いスポーツ愛好者を結集して運動を進めてきました。労山も新スポ連の一員として、この運動に参加してきました。京都では、事務所を共同で構え、理事2名を送り、労山だけでは実現困難な問題も、府政や国政に反映させるために奮闘しています。対市・対府交渉も行っています。要求を持ち寄り、実現させていきましょう。

4月6日には新スポ連京都の総会が開かれます。この機会に日頃他の種目の仲間とあまり交流できない人も大いに参加して交流と理解を深めましょう。

ウォーキングクラブには2名を送り、その活動を支えています。年を重ね体力的に山へ行くのが難しくなった方にも協力をしてほしいものです。

昨年も新型コロナのために規模を縮小して行われましたが、6月第3日曜日には反核平和マラソンが行われます。トレーニングにランニングをしている方も多いと思います。是非一緒に走って連帯の輪を広げましょう。

年末の大掃除と忘年会（昨年は労山独自で行いましたが）にも参加し、他の種目の仲間と交流しましょう。



事務局長会議報告（各会と連盟の活動報告・意見交換・情報交換を目的に開催）

2 月度会議：WEB 会議 やましな,乙訓,右京,伏見,明峯,山城,左京,洛中, 西山
9 労山参加、連盟から 2 人参加。

各会の活動状況(前月の例会や集いの実施状況・予定等)[各会・クラブ機関誌参照]

- ・[右京]<例会> 1/5 新春お点前ハイク 19 人,12 新春初登り愛宕山 7 人<予定>
2/11 雪の武奈ヶ岳,16 三峰山<その他> 3 月 24 日右京労山第 60 期定期総会予定
- ・[やましな]<例会> 1/12 新春登山比叡山 13 人,19 ストーンアート茶話会 12 人
<予定>2/2~5 野沢温泉スキー,22~23 大日ヶ岳（スノースキー雪歩き）<その他>
40 周年実行委員会。2/11 第 41 期定期総会(地域体育館)
- ・[西山]<例会>1/19 中級実技アクシデント対応（神山,聖山,鏡山）22 人,1/24~25
ダイヤモンドトレイル 12 人<予定>2/3~4 北八ヶ岳（スノーシュー）,13~14 開
田高原,23 桂川クリーン作戦<その他> 2/9 第 1 回山行計画会議 8 月迄の山行予定。
- ・[左京]<例会>1/12 新春恒例大文字山 6 人<予定>2/1 雲取山,15 堂満岳<その他>
2/26 ミーティング「春の山行について。3/2 京都連盟総会について 他」
- ・[乙訓]<例会> 1/4 初詣愛宕山 20 人,10 寒さに負けず初登り天王山 19 人<予定>
>2/1 冬の野坂岳縦走,15 赤坂山<その他> 4 月 20 日連盟交流ハイク ポンポン山
- ・[伏見]<例会> 1/12 小野アルプス 10 人<予定>2/9~10 赤坂山雪山テント泊,11
三峰山樹氷ハイク<その他>女性部よりテント泊、ご当地アルプス活発な山行提案
- ・[洛中]<例会> 1/18 大文字山の自然学に学ぶ 9 人,三十三間山 8 人,18~20 野沢
温泉スキー 3 人<予定>2/9 高見山,15 蛇谷ヶ峰<その他> 3/30 第 60 期定期総会
- ・[明峯]<例会> 1/11 初春ぜんざい大文字 12 人<予定>2/16 雪山比良釈迦岳<
その他>つどい「応急処置」（テーピング,三角巾）、1 月 5 日翠黛山下り膝ひねる
- ・[山城]<例会> 1/9 新春定例集会 13 人,12 新春愛宕山 4 人<予定> 2/8 金剛山

連盟の取り組み、活動報告（連盟の取り組みや活動状況を連盟事務局から報告）

- ・積雪期搬出訓練。1 月 26 日(日)イン谷正面谷周辺。講師 14 人、生徒 29 人参加
雪は少なかったが、参加者が多く有意義な訓練となった。
- ・第 60 期定期総会。3 月 2 日(日)教文センター 302 号室。Pm 1 時開場 1 時半開会。
1 月 30 日紙ベースの議案書完成し、18 労山に配布。2 月 1 日議案書を PDF 化しメ
ール配信。今年は資料集も PDF 化したい。代議員、理事、総会役員、各会活動報告
を 2 月 16 日(日)迄に西村まで報告。常任俚耳高齢化により世代交代が急務、各会よ
り最低 1 名は常任理事登録をお願いしたい。
- ・京都労山 60 周年実行委員会 3 回目を 2 月 13 日開催。WEB 併用とする。
- ・全国第 36 期第 1 回評議会を 2 月 16 日から 17 日東京府中市で開催。坪山理事長と
平尾自然保護委員長が出席する

次回 3 月の事務局長会議は休会、報告のみとします。

2025年1月21日

京都府勤労者山岳連盟各会・クラブ御中

京都府勤労者山岳連盟
会長 中村 好夫

京都府勤労者山岳連盟

第60期定期総会の開催について

会員高齢化により新しい取組みが難しい中、各会では創意工夫を行い、会員の登山要求実現と新規会員獲得のためご努力されていることに敬意を表します。

さて、昨年、第59期定期総会以降、常任理事会の下に新たに遭難対策部を設け、新救助隊再編することに注力してきました。遭難対策部と教育委員会の二枚看板で「安全登山思想」の普及と実践に努めてきました。

第60期定期総会では、京都労山の積み重ねてきた財産を糧に、次のステップへ「登山文化の発展・継承」「安全登山の普及」などさらに創意を発揮して新たなチャレンジを行い、登山文化のさらなる発展、仲間を増やす活動を大きく進める決意を固めたいと考えます。又、来年度は60周年に当たります。

京都労山のさらなる峰に挑戦する第60期定期総会を、下記日程と運営方法で開催します。つきましては、各会・クラブからの代議員の選出、報告をお願いします。あわせて、理事についても規約に基づき推薦(別紙)をお願いします。

各会・クラブのご理解ご協力をお願いいたします。

記

京都府勤労者山岳連盟第60期定期総会

- ・議題 **第59期活動報告、第60期活動方針(案)**
第59期会計決算報告、同監査報告、第60期会計予算(案)
その他
- ・日時 **2025年3月2日(日)午後1時30分～午後4時30分(予定)**
午後1時00分から受付
- ・会場 **教文センター302号室(3F)** (京都市左京区聖護院川原町 4-13)
- ・代議員 京都労山規約に基づき選出をお願いします。(別紙参照)
- ・議長、書記、選管 議長は「左京」「右京」
書記は「舞鶴労山」・「伏見」
選管は「山城」・「明峯」
にお願いします。

*** 2月16日(日)までに代議員、理事、大会役員を別紙でお知らせ下さい。**

2024 年度 二酸化窒素 (NO₂) 測定結果報告

自然保護委員会

要約 京都労山では京都府内の山岳地における大気汚染状況を調べる目的で二酸化窒素 (NO₂) を汚染の指標物質として取上げ、少なくとも 2003 年（測定地点は 5 地点と少ないものの）から二酸化窒素を測定してきました。

2024 年度（隔年測定に移行して 4 回目）も秋の 10 月～11 月の期間に 11 山岳会の協力を得て、京都府内山岳地（山頂、山腹、山麓、峠）の 16 地点で二酸化窒素が測定されました。前回の 2022 年度と比較すると、2024 年度は 1) 測定地点が 24→16 地点に減少し、2) 測定地点の変更が 2 地点で見られました。

今回は花背峠を除く 15 地点での測定値が、環境省の示す二酸化窒素の基準値 0.04～0.06ppm よりもはるかに低い 0.02ppm 以下を示しました。また、11 地点（同一の山ではあるものの測定地点の標高が異なるものを含めると）における二酸化窒素の濃度は 2012 年ないし 2013 年から 2024 年までの期間に大きな変化はなく、基準値 0.04～0.06ppm よりもはるかに低い 0.02ppm 以下を示しています。これらの測定地域では大気はあまり汚れていないと推定されます。

花背峠での二酸化窒素値が基準値 0.04～0.06ppm の上限に近いのは、この測定地点の特殊な状況を反映しているのかもしれませんが。（たまたま車の排気ガスの影響を受けた？）大江山については今回（2024 年度）が初めての測定なため、過去のデータとの比較はできません。

※1 ppm とは、容積比や重量比を表す単位。例えば、二酸化窒素 1ppm とは、空気 1 m³中に二酸化窒素が 1 cm³含まれることを意味します。

※2 二酸化窒素の環境基準値

1 時間値の 1 日平均値が 0.04 から 0.06ppm までのゾーン内、又はそれ以下であること。（環境省）（1973 年“0.02ppm 以下”の基準が 1978 年に改訂されました。）

測定方法 二酸化窒素を吸収する薬剤を浸み込ませた“ろ紙”を入れたプラスチック容器（カプセル）の口を逆さにして測定する場所に取り付け（地上から約 1.5m の高さ）、24 時間後に回収する。そのカプセルにザルツマン液（発色液）を加え、発色した色の濃さを比色計で測定し、二酸化窒素の濃度を求めます。

なお、分析は大気汚染測定運動東京連絡会に依頼しました。

評価 二酸化窒素による大気の汚染状況に関する環境基準の評価には、短期的評価方法

（環境基準と1日平均測定値を比較する）を用いました。短期的評価の作業には、1日24時間連続して空気を二酸化窒素測定用カプセルに捕集し、分析には比色法を用いました。得られた数値を環境基準と比較することで大気汚染状況の評価にしてきました。

測定月日 測定基準日を10月19日～20日としましたが、各山の会・各測定者の都合を考慮して、測定期間等には幅があります。

補足 大気汚染物質の一つである二酸化窒素の発生源には工場等の固定発生源と自動車等の移動発生源があります。二酸化窒素等の窒素酸化物は、光化学スモッグ、酸性雨などを引き起こす原因物質とされています。二酸化窒素は、高濃度で喘息等の呼吸器官（喉、気管、肺）に悪影響を及ぼします。

2023年度における京都府（17地点）及び京都市（14地点）の大気常時監視システムによる二酸化窒素測定結果は、全ての測定地点で0.04ppm以下と報告されています。

❖ 今回の測定にご協力いただいた各山の会並びに担当された皆さんには、この紙面をお借りしてお礼御申し上げます。

表. 二酸化チツソ(NO2)の測定値(2024年度)

担当山岳会 (略称)	地域	山域・山名	地形・標高	測定値 (単位 ppm)									
				年度(月/日)									
				2024	2022	2020	2018	2016	2015	2014	2013	2012	
				10/11 ～11/8	10/8 ～10/30	10/12 ～11/2	10/20 ～10/21	10/15 ～10/16	10/24 ～10/25	10/18 ～10/19	10/19 ～10/20	10/13 ～10/14	
舞鶴	舞鶴市	健武山	山麓・100m	0.013	—	—	—	—	—	—	—	[0.010]	
			山麓・150m	—	0.012	0.009	(0.011)	—	—	—	—	—	
		五老ヶ岳	山頂・301m	0.014	0.013	0.009	0	0.008	0	0.014	0.012	—	
福知山	福知山市	大江山	山腹・630m	0.012	—	—	—	—	—	—	—	—	
		烏ヶ岳	山腹・400m	—	0.010	0.007	(0)	—	—	—	—	—	
			山麓・280m	—	0.011	0.007	—	(0.011)	(0.011)	—	—	—	
WAO	南丹市八木町	紅葉山	山腹・200m	0.013	0.015	0.007	(0)	(0.010)	(0.008)	(0)	(0.009)	(0.009)	
	亀岡市	西山	山頂・206m	0.011	0.013	0.009	—	—	—	—	—	—	
乙訓	大山崎町	天王山	山頂・270m	0.013	0.011	0.017	0.011	0.012	0.015	0.011	—	0.010	
	京・右京区	愛宕山 首なし地蔵	山腹・710m	—	0.008	0.007	(0)	(0.008)	(0)	(0.010)	—	—	
明峯	京・左京区	花背峠	峠・759m	0.058	0.018	0.062	(0.011)	—	—	(0.011)	(0.012)	(0.010)	
	京・左京区	滝谷山	山頂・876m	—	—	—	—	0.013	—	—	—	—	
左京	京・左京区	瓜生山	山頂・301m	—	0.009	0.011	0	0.008	0.011	(0.010)	0.009	0.010	
		大文字山	山腹・270m	0.011	0.010	0.012	0	0.011	0.011	(0.010)	—	0.013	
洛中	京・左京区	比叡山	山腹・530m	—	0.008	0.011	(0)	(0.013)	(0.008)	—	—	(0.009)	
			山腹・750m	—	0.008	0.011	(0)	(0.012)	(0.010)	(0.008)	—	—	
右京	京・右京区 御室	成就山御室	山頂・236m	0.009	0.008	0.009	0	0.011	0.013	0.015	0.009	0.009	
	京・右京区 花園	双ヶ丘一ノ丘	山頂・116m	0.011	0.008	0.010	0.008	0.011	0.011	0.011	0.009	0.009	
西山	京・西京区	大暑山	山頂・568m	—	0.010	0.010	0	0.008	0	0.008	—	0.008	
		小塩山	山頂・642m	—	0.008	0.010	(0)	(0.008)	(0)	—	—	(0.009)	
		小塩山 花の寺	山麓・190m	—	0.009	0.010	0	0.011	0	0.011	—	0.010	
やましな	京・伏見区 醍醐	横峰峠のお地蔵	山腹・410m	0.016	0.011	0.018	0.010	0.016	0.011	—	—	—	
	京・山科区 小山	高塚山	山頂・485m	0.015	0.009	0.013	0.008	0.014	0.015	0.013	—	—	
伏見	京・伏見区	稲荷山	山頂・230m	0.016	0.012	0.017	—	—	—	—	—	—	
		大岩山	山頂・182m	—	—	—	—	—	0.015	0.027	0.021	0.018	
らくなん	宇治市	仏徳山(大吉山)	山頂・132m	0.017	0.009	0.014	0.008	0.012	0.015	0.016	0.010	0.015	
		喜撰山	山頂・416m	0.017	0.009	0.011	0.011	—	0.018	0.022	—	0.020	
京都田辺	京田辺市	甘南備山	山腹・103m	0.014	0.011	—	—	—	—	—	—	[0.010]	
			山頂・221m	—	—	0.014	0.008	—	—	0.015	0.012	—	

- ・測定結果欄の()内数値は2020年度とそれ以前の年で測定地点(高度を含む)が多少異なります。
- ・標高は小数点第1位を四捨五入して表記しています。
- ・今回、初めて測定された山…大江山
- ・2022年度と比べて、今回は同一の山で測定高度が変わった地点…健武山(山麓 150m→100m)
- ・2022年度と比べて、今回は測定されなかった山…烏ヶ岳、愛宕山、瓜生山、比叡山、大暑山、小塩山
- ・近年、測定が中止された山頂…滝谷山、大岩山、甘南備山

第 59 期 積雪期搬出技術講習会 報告

遭難対策部 坪山

○日 時 ; 2025 年 1 月 26 日 (日) 時間 ; 9 : 00 ~ 15 : 00 天気 ; 晴れのち曇り

○場 所 ; 比良イン谷口上部公園広場

○参加者 (左京 1 名) (乙訓 8 名) (伏見 1 名) (明峯 1 名) (やましな 1 名) (洛中 4 名)
(らくなん 4 名) (田辺 2 名) (右京 5 名) (西山 1 名) (WA03 名) (初級 12 名)

合計 12 労山 44 名 (内 スタッフ 14 名)

○目 的

- 1, 積雪期における遭難者搜索救助搬送技術の向上
- 2, ビーコン、プローブ搜索訓練
- 3, 負傷者の梱包引き上げ引き下ろし搬送訓練

○内 容

9 : 00 受付開始 駐車場には全く積雪はありません。

9 : 05 3 班に分かれプローブを使い各班それぞれ搜索練習。

コースサーチ (生存可能性高い場合の迅速で粗い搜索法。150 ㌢の深さまで、且つ 50 ㌢の粗いグリッドを正確に搜索する。

9 : 40 引き続き三班に分かれビーコン操作練習。ビーコンチェック目的の再確認。
ベストカップリングでの表示距離正確性確認 (1 ㌢前後)。メンバー全員の
ビーコンが発信状態で入山することの確認。

11 : 40 ビーコン操作訓練 センドモードビーコンを雪がないので倒木の下などに
隠し搜索訓練。複数埋没者訓練も行う

12 : 00 ~ 12 : 40 堂満ルンゼまで移動

12 : 40 ~ 梱包作業の実演。三班に分かれ梱包作業実施。

登山道上の積雪がないので数㌢での試し引きのみ行う。

14 : 40 ~ トイレ前広場にて、反省会。

15 : 00 解散

○参加者一言感想

1. 分かったこと

- ・プローブの使い方など、(参加 2 回目で) 前回より理解できた。
- ・ビーコンは電源を入れて問題なかったら OK と思っていたが、順を追っての確認作業があり、勉強になった。
- ・プローブも実際に使ってみて、単純に雪にさせは良いということは無く、1 分 1 秒

を争うときなのか、時間がかかっても確実に搜索するときなのかによっても使い方(刺す深さや間隔など)が異なってくるなど、理解できた。

- ・ビーコンは、機種によって性能や表示の仕方などが違い、残り数mで方向矢印が消える機種もある。それはその手前で左右にゆっくり 10cm ほど動かし、反応する丁度真ん中が本当の進行方向になるという事だった。
- ・ビーコンの機種によっては、5 分程度で自動復帰(センドモードに戻る)ものがある、サーチ時に雪崩に巻き込まれた時を想定
- ・道具はやり方を間違えると、かえって危険なこともある。使い方はきちんと理解する必要があることを理解できた。
- ・搬出時、怪我している箇所は、覆った上からテープなどで×印をつけると、注意箇所が分かりやすい。
- ・けが人は、運ばれている時の状況が分かりにくいので、声を掛け合ってもらえると安心できる。けが人にも声を掛けて欲しい。
- ・ロープワークの重要性が分かった。

2. 要望など

- ・年 1 回では、中々覚えられない。各会でも取り組むなど、回数を増やしてほしい。搬出訓練のロープワークが分かりにくかった。全員が見えるような形で説明してほしい。
- ・梱包の仕方をもう少し時間を取って事前説明して欲しい。
- ・搬出時、雪の急坂や雪のない道で、無事に下山できるのか難しく感じた
- ・梱包の仕方が毎回変わる。出来れば統一して欲しい。

3. その他

- ・ビーコンを使う、プローブを使う、救助・搬出するといったことは、まず今後も経験することは無いと思うが、だから知らなくてもいいというものではない。(万が一でも)非常に大切な技術なので、しっかり学んでほしい。
- ・今回のことを持ち帰って仲間や各会で話し合って、理解を広げてほしい。教えることで理解が深まります。
- ・59 期の登録救助隊員は 19 名でした。新たに 60 期救助隊員登録始めます。是非登録を。
- ・初級チームが今回の講習で獲得した中身として、梱包法の解説をイラスト付で纏めて頂きました。検証の上、今後に活かしたいと思います。感謝いたします。

< インドアクライミングのご案内 >

インドアのライミングです チャレンジしてみませんか
初めての方 大歓迎です

日時 2月21日 毎回 18:30~21:30
3月21日 4月18日 5月16日 6月20日
7月18日 9月19日 10月17日 11月21日
毎月第三金曜日ですが 8月と12月はありません

- 申し込みは会場にて連盟担当者（坪山・氏野、若しくは常任理事
教育委員 遭対部またはクライミング委員）に申し出でる事。
- 参加者は連盟担当者の指示に従う事、無断登攀は禁止です。
- 使用者責任について：すべて自己責任です。
事故などの責任は負いません。
- 登攀はトップロープを原則といたします。
- ロープ以外の用具は自前でご用意ください。ハーネス等レンタル可
- 無料駐車場有

注意 労山新特別基金 3口以上加入が条件になりました
利用料金として利用200円がいります

（毎月第三金曜日は京都連盟で借りており、会員への有料開放日となっています）

- 労山会員で初めてやまびこクラブでのクライミングを体験される方は、
無料で利用いただけます。
- 参加者は所属会の山行規定に従い、必要な届け出を済ませてください。

第44回 近畿ブロック搬出技術講習会のご案内

初級コンパニオンレスキュー班【事前申込制】京都滋賀合同で実施

- 日時 2025年4月5日(土)9:00受付開始 9:30~15:00雨天決行
- 受付場所 大文字山安祥寺林道入り口(JR山科駅より徒歩30分 地図参照)
- 持ち物 山行時の装備一式、及び、ヘルメット、緊急時に備えて常々携行しているスリング、カラビナ、細引き(ヘルメットを除き無い装備はお貸しします。)
- 内容 細引きの結び方、簡易ハーネスの作り方、カラビナスルー、事故者の所まで行くために細引きで安全確保をしながら斜面の上り下り技術取得。
- 対象者 ハイキングの山行リーダー等の方で、学んだレスキュー技術を会の中で伝達する意欲のある方。ハイキング等のリーダーではないが、これからレスキュー技術を学び、有事の際にはメンバーの一人として力を発揮しようとする意欲のある方。
- 参加費 1,000円
- 備考 前夜テント泊は不可です。講習会場付近は駐車できません。山科駅周辺のビジネスホテル、コインパーキングを利用ください。
今回使用する講習会テキストは、現地でお渡しします。

岩搬出、岩のセルフレスキューコース【事前申込制】

- 日時 2025年4月6日(日)
- 詳細未定

ハイキング班【事前申込制】 和歌山が主体で実施

- 日時 2025年4月5日(土)9:00受付開始9:30開始
- 受付場所 和歌山南コミュニティセンター 紀三井寺駅下車すぐ

各コース共通事項

- 参加条件: 労山基金、または、それに準じる山岳保険加入の者
- 雨天の場合は各コース要項をご確認ください。
- 講習中の事故については、自己責任でお願いいたします。
- ハイキング班を除き、各コースともヘルメットの無い方は参加できません。

申し込み方法

- 申込締め切り日: 3月8日(土) 先着順で募集人数(60名)に達した場合は締めきりさせていただきます。参加希望の方は所属会に申し込みください。会は参加者を集約して集約申込書を下記メールアドレスに送付ください。

★集約申込書と事前申込書は別途、各会にお送りします。

問い合わせ先・メール送付先
京都労山遭難対策部 坪山 芳樹 zrxshock@yahoo.co.jp



＜山行案内＞ 連盟交流ハイキング 予告

「春の芽吹きのパンパン山(687m)」(案)

西山連峰を代表するパンパン山は乙訓地域で親しまれ、春は2月の福寿草を始め3月カタクリなど早春の花が次々と開花します。

4月花の宝庫の竈ヶ谷では、一輪草や西山固有種の山吹草が咲きます。乙訓ならではのルートで芽吹きのパンパン山を歩きませんか。

山 行 日 4月20日(日) 雨天中止

集合場所 阪急東向日駅バス停前 9時(予定) 9:27 乗車
車の場合は善峯寺駐車場(有料)ーバス停前 9:45

行 程 善峯寺バス停～三鈷寺～杉谷～東海自然道～東尾根入口(ハンノキ坂)～東尾根(竈ヶ谷分岐)～竈ヶ谷(花鑑賞)～西尾根～リョウブの丘(昼食)～パンパン山～杉谷～東海自然道～善峯寺バス停
(歩行 約6時間)

装 備 日帰り装備

締 切 4月1日(火)

リーダー 別当 潤子

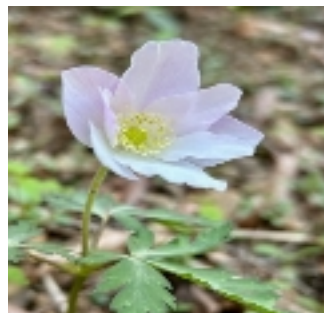
申込み先 今西 真弓 my_nsi_su569@yahoo.co.jp

*乙訓山の会の山行部が、自信を持って地元の山をご案内します。
来年度60周年京都労山のテーマは「交流」です。是非ご参加を！
来月号に決定稿を載せます。

ハンノキ林



イチリンソウ



京都府連盟登山道倒木整備 一大文字山を整備しよう

これまで登山道を使った感謝の念と恩返し、多くの登山者の安全のために

昨年で安祥寺上寺跡左俣登山道の整備が完了したので今年は D 尾根と安祥寺上寺跡右俣登山道周辺を整備します。

これまでと同様に参加者の力量に応じて、力のある人はノコギリで倒木伐採、大木運搬、力のない人は小枝切り、小枝整理、声援と分担して行いますので誰でも参加できますのでご安心下さい。ケガをした場合は労山基金も対象になります。

登山道整備は毎回、京都大阪森林管理事務所の承認を得て実施しています。

みんなで頑張って楽しく安全第一で整備しましょう。参加をお待ちしています。

★実施日： 3 月 15 日（土曜日）

雨天、降雪予想の場合は前日の 19 時までに判断して中止のみ連絡します。

★申し込み締め切り：実施日前の月曜日

★集合場所：JR 山科駅改札口付近 8 時 30 分（8 時 30 分には出発します）

今月から集合時間を 9 時 00 分から 8 時 30 分に変更します。

★参加申込先：連盟登山道整備担当 青山郁夫

080-3797-4392 携帯メール 2382m.ikuo1025@ezweb.ne.jp

留守宅（緊急連絡先）も教えて下さい。

★参加条件：労山基金を含め山岳保険加入者

★持ち物：カップ、ヘッドランプ、レスキューシート、タオル、安いゴム手袋（なければ軍手）、テルモス、お弁当、救急薬品 ヘルメット（必携）、ノコギリ（なければお貸しします）、長靴（任意）、スパッツ、笑顔等

★共同装備：ロープ、ビニール紐、カラビナ、サムスプリント

★その他

- ・作業の前には危険予知を相互に行い安全作業に努める。
- ・木が 1/3 切れたら声を掛けること。1/3 でも突然、木が切れ落ちることがあるので注意！
- ・木を切る前には切れた木がどちらに落ちるか、跳ねるか常に予想して退避方法を考えておくこと。
- ・切った木を運ぶ時も木がどう動くか予測しておく。
- ・コロナがまた流行しています。本人や同居家族で微熱や、咳、喉の痛み等がある場合は参加を取りやめて直ぐに発熱外来に行ってください。



今年からいよいよ安祥寺上寺跡右俣に取り掛かります。

京都府連盟～大文字山 D 尾根 登山道倒木整備報告～

連盟登山道整備担当：青山郁夫

2025 年 1 月 18 日（晴れ）

やましな：青山郁夫 久子 藤田弘子 右京：西村澄子 荒木賢子 市岡晴美
山科駅 9:03--9:33 林道入り口 9:40--10:15 尾根登山道整備 241, 242、13:08--
13:16 左俣取付き上 244, 14:11--14:48 治水ダム上 15:34-16:24 山科駅

郁夫さん

本年初の登山道整備。6 人もの参加。さすが D 尾根。登山者が一杯通り過ぎた。3 年分の 20 人はいたかな？「あ疲れ様」「ありがとうございます」のねぎらいの言葉に癒された。これからも頑張ろう。

来月からは、いよいよ安祥寺上寺跡右俣に取り掛かります。是非とも、一度参加して倒木を切って下さい。

荒木さん

小春日和の作業日和 自分の仕事を黙々とこなしだんだん周りが奇麗に片付いて行くのを内心うれしく思いながら作業をしていました。のこぎりの使い方も上手になり、作業に関しては、随分慣れてきたように思います。

市岡さん

朽ちた木が多くて危ないと思った。みなさん気をつけて歩いて下さい。

西村さん

先月来れなかったけど、一ヶ月見ないと荒れている感じがした

藤田さん

立ち枯れ状態の木が登山道沿いに多くて危ないと思った。長年地道にやってこられたのがすごいと思う

久子

2025 年 1 回目の倒木整備が 6 名参加で「こいつぁ春から幸先よし」

懸案の D 尾根の倒木も 6 名寄れば何のその！来月からようやく右俣に取りかかれます。



年初めから一杯切って一杯運びました。通りかかった多くの登山者からのねぎらいの言葉を掛けられ嬉しかったです。

国有林内登山道倒木整備のこれまでの実績

記：常任理事会登山道倒木整備担当
やましな山の会 青山郁夫

2018年9月4日に関西を襲った台風18号は多数の死者行方不明が発生し各所に甚大な被害がでました。山に於いても巨木がなぎ倒され多くの登山道が倒木に覆われました。倒木のために道が分からなくなり少なくない登山者が遭難して何人もの死者がでました。

京都の山ではいち早く府岳連が組織的に登山道倒木整備に取組み主要な登山道を仮復旧しました。京都府連も京都大阪森林管理事務所の承認を受けて2019年3月24日から將軍塚の登山道倒木整備を始めました。各会でも自主的に倒木整備を行いました。

府岳連や個人が登山道を整備したり迂回路を作ったりして主要な登山道はほぼ支障なく歩けるようになりました。私たちも將軍塚や大文字山の登山道整備を行いました。しかし、それから6年たった今もマイナーな登山道は今も倒木に覆われて危険な個所も少なくありません。

今年も府民の山、大文字山の登山道をハイカーや小さな子供たちも安全に安心して歩けるようにこれからも整備を続けて行きます。引き続きご協力をお願いいたします。

將軍塚、大文字山登山道倒木整備実績																
	実施回数	参加者	本数	伐採した木の種別				伐採した幹の太さ				幹太さ				
				針葉	広葉	松	枯木	極	太	中	細					
2019年	10回	92人	87本	54本	35本	1本	7本	7本	27本	45本	18本	「極」40cm以上				
2020年	9回	30人	31本	15本	6本	0本	10本	1本	3本	21本	6本	「太」20～40cm未満				
2021年	7回	23人	36本	13本	7本	0本	16本	0本	5本	20本	11本	「中」10～20cm未満				
2022年	13回	49人	36本	19本	6本	0本	11本	1本	18本	16本	1本	「細」～10cm未満				
2023年	21回	90人	76本	50本	7本	0本	19本	0本	34本	30本	12本					
2024年	17回	71人	70本	33本	2本	0本	35本	0本	24本	39本	7本					
合計	60回	355人	346本	184本	63本	1本	98本	9本	111本	171本	55本					
参加者[人]																
	やましな	右京	樹の根	Lantan	左京	洛中	田辺	明峯	西山	伏見	らくなん	岩峰会	藤野山友会	神戸みなと山	国賀山友会	合計
2019年	35	9	2		9	23	1	1	2	5	2	1	2			92
2020年	14	11	2	1									2			30
2021年	12	10				1										23
2022年	28	21														49
2023年	45	38					2		1					1	3	90
2024年	40	39														79
合計	174	128	4	1	9	24	3	1	3	5	2	1	4	1	3	363
全国連盟 安全対策基金補助金(登山道整備補助金)																
	申請	購入実績	全国連金	物品購入実績、購入予定品												
2023年	31944円	18048円	13896円	ノコギリ・ノコギリ替え刃・ビニール紐・ゴム手袋・B4収納バック												
2024年	21609円	10374円	11235円	ノコギリ・ノコギリ替え刃・ビニール紐・ゴム手袋												
合計	53553円	28422円	25131円													

2019 年からの連盟取組み登山道整備箇所



まだまだ一部の登山道は倒木に覆われています。



毎回、こうして登山道に横たわる倒木を切って、美しく並べて地道に整備をしています。



2024 年は 17 回実施し、やましな山の会から延 40 人、右京労山から延 39 人、計延 76 人参加と多くの協力で無事に無事故で登山道倒木整備を終えることができました。登山道がとても美しくなりました。個人や単一の会だけではとても出来ないこと、少人数でも連盟として継続的に取り組めば大きな力になることが良く分かりました。なお、能登半島復興支援ボランティア参加のため 8 月より月一回実施としました。

7 月 19 日に京都大阪森林管理事務所の技術官が今後の伐採予定倒木の現地調査に来られ 1 本 1 本伐採許可の標識を付けられました。今後は許可を得ていない倒木については事前に報告をして許可が得られた後に伐採のことで指導を受けました。これまでに整備した安祥寺上寺跡左俣の登山道の状況も確認もされました。

これからも、京都大阪新管理事務所の指導の元、府民の山、大文字山の国有林内の登山道をハイカーや小さな子供たちも安全に安心して歩けるように安全第一で整備を続けて行きたいと思います。

京都府連盟各会の皆さまへ

2026 年 2 月 1 日
京都府連盟理事長
坪山芳樹

再度の能登半島地震復興支援ボランティア募集のご案内

会員の皆さまにはつつがなく新年を迎えられたことと存じます。

1 月 1 日は、新しい年の始まりであると同時に能登半島地震が発生した日です。昨年の震災から 1 年が経過しましたが、未だ復興から遠くかけ離れています。

9 月 21 日には能登半島上空に線状降水帯が発生し、多くの個所で河川の氾濫や土砂災害が発生し町中が泥と流木に襲われました、能登の街も人も二重の災害の中で今も日々苦悩の生活をしておられます。

京都府連盟では能登に復興支援に行こうと昨年の 2 月に石川県のボランティア団体登録をしました。現在、連盟ボランティア登録者は 16 名です。

昨年は京都府連として 2 月から 12 月下旬かけて 25 回、延べ 62 名が志賀町、能登町、七尾市、輪島市、珠洲市と各地にボランティア活動に行きました。ある時は震災で被災されたお宅の家具や家電の搬出、ある時は土砂災害に遭われた家屋の床下の泥の掻き出し…

新年に入り拠点となるボランティアセンターが何カ所か閉鎖され、全国の社会福祉協議会からの応援もなくなりました。これからは活動内容も多様化して来ると思いますが、まだまだ、多くの被災者の方は私たちの支援を待ち望んでおられます。

1 回でも 2 回でも現地に行って被災者の方のお役に立ちたいなどお思いの方はぜひ連盟のボランティアに応募して下さい。

みんなで一緒に能登半島地震復興支援ボランティアに行きましょう。

ボランティアを希望される方は右のコードを読み取って必要事項を記入し送信して下さい。応募された方には連盟担当者から必要な情報をお知らせします。

ボランティア応募は随時受け付けています。



ボランティア応募コード



軽トラを運転して被災品を仮置き場に運びました。



輪島市山本町。山から土石流が流れ込み甚大な被害を受けました。



輪島市門前。仮置き場に行って運んで来た土嚢袋を降ろしています。

問合せ先：連盟担当者 青山郁夫 080-3797-4392

携帯 2382miku01025@ezweb.ne.jp パソコン aa-ikuo1025@maia.eonet.ne.jp

石川県連 能登半島復興ボランティア活動の募集について

連 盟能登半島復興支援担当：青山郁夫

昨年の秋から中断していた石川県連のボランティアが再開されました。京都でも石川県連の活動に積極的に参加しようと思います。

京都府連の取組みと共に石川県連の取組みに参加希望の方は下記に連絡ください。

青山郁夫 080-3797-4392 携帯メール 2382m.ikuo1025@ezweb.ne.jp

能登半島地震、豪雨災害復旧ボランティア活動の募集

下記の通り、石川県連で参加者を募り、復旧ボランティア活動を実施します。
各会にて取りまとめ、又は個人にて申し込みお願い致します。
直前の連絡とはなりましたが、多くの方のご参加をお待ちしております。

実施日:2025年2月15日(土)

集合:金沢周辺 6:30 頃(参加者で決めます)

作業場所と内容:輪島市深見で公民館などの清掃、後片付け他

作業時間:8:00 頃～17:00 頃

服装:汚れても構わない作業のできる服、防寒着、防水手袋、長靴

持ち物:行動食、昼食、雨具

※傷害保険は都度団体加入します(個人加入漏れ、更新忘れ防止のため)

※現地への移動は各自で精算して下さい(県連から補助は出ません)

申込先(県連担当):北市 nagato1931@yahoo.co.jp 又は 080-6357-7843

3月以降は1回/月の日程で復旧ボラ活動を継続する予定です。

作業場所、作業内容を事前に打合せし、県連理事を通じて各会へ募集案内致します。

3月	15日(土)
4月	19日(土)
5月	18日(日)
6月	15日(日)
7月	20日(日)
8月	16日(土)
9月	21日(日)
10月	11日(土)
11月	22日(土)
12月	13日(土)
1月	24日(土)
2月	14日(土)

第 26, 27, 28 回 能登半島地震復興支援ボランティア報告

連盟ボランティア担当 青山郁夫

第 26 回 活動日：2025 年 1 月 12 日、13 日 やましな：青山郁夫 久子

1/11 京都―栗東湖南 IC から冬タイヤ規制―倶利伽羅塾泊

11/12 倶利伽羅塾―金沢駅西口―ボラバス―輪島ボラセン―午前門前で活動―午後輪島市郊外で活動―輪島ボラセン―ボラバス―金沢駅西口―倶利伽羅塾泊

参加者：全体で 110 名 私たちの班は 4 名 軽ワゴン 1 台 昼からは他班と合同

活動内容：午前門前で仏壇移動、午後市郊外で水害対応。家の周囲の泥の掻き出し

1/13 倶利伽羅塾―金沢駅西口―ボラバス―輪島ボラセン―輪島の朝市の焼け跡で活動―輪島ボラセン―ボラバス―金沢駅西口―諸江の湯―京都

参加者：全体で約 100 名 私たちの班は 11 名 軽トラ 2 台 ワゴン 1 台

活動内容：朝市があったアトリエ Yo-Ku の焼け跡で一日中貴重品探し。何個か貴重品が見つかった。

青山郁夫 1 日目昼からの市郊外の水害被害は今までで一番の凄い被害だった。水ではなく泥が 1m 以上家の周囲を埋めていた。みんなで泥の掻き出した。田畑も泥と流木に覆われていた。これからどう生活されるのだろうか。

2 日目は朝市のアトリエ Yo-Ku の焼け跡で、みんなで焼け土をすくい上げスノコを振るって貴重品探し（金属、ガラス、陶器、宝石類の欠けら）をした。家主さんも来られていて、これはと言うのを発掘したら家主さんに見せとてとても喜んで貰えた。一刻も早いアトリエ Yo-Ku の再建、朝市の再建を願う。

青山久子 10、11 日の活動が大雪予報のため中止となり、今年初の活動となった。あれから 1 年経つのに、もう 1 年経つのに…という想いで輪島に入った。

1 日目の仏壇を 10 数cm動かす活動も、午後からの土砂災害の泥の掻き出しも、2 日目の朝市での焼け土のすくい上げも、いずれも被災者さんの切なる想いに寄り添った活動である。1 年間思い続けた、少しでも元に、前の状態に、前に進むお手伝いとなれば幸いである。ありがたくも門前で總持寺祖院に参拝した。能登に幸あれ！

水害の爪痕。復興はいつ？



焼け跡で貴重品を探す



第 27 回 能登半島地震被災者 支援ボランティア報告

田辺山友会 田中正和

活動日： 2025 年 1 月 18 日～19 日 活動場所： 輪島市

参加者： 田辺山友会 田中正和

行程： 日本航空学園石川 駐車場 3:00 着 車中泊

石川県ボランティア送迎バス 9:20 発 16:30 着（輪島 9:50 着 16:00 発）

日本航空学園 輪島ベースキャンプ 泊

石川県ボランティア送迎バス 9:20 発 16:30 着（輪島 9:50 着 16:00 発）

活動内容： 豪雨災害の土砂撤去 および 災害支援物資の仕分け整理

被災者自宅裏山の土砂が母屋まで崩れ、通路が遮断されていました。土砂が粘土質だったため、掘り起こすのは非常に重労働でした。スコップや鍬で掘り起こす担当、スコップにこびり付いた粘土を剥がす担当、トラックまで運ぶ担当、11人で時間いっぱい作業しましたが、あと一息というところで時間切れ。残念ながら翌日以降の人に任せることとなりました。

孤立集落で住民全員が避難しており、空き家が多く復興がかなり遅れている地域でした。輪島市内にはこういった集落がまだまだ多数あり、継続的に応援していきたいと思います。

これら孤立集落を繋げるために、海底だったところ道路を通していました（左写真、右側に少し見えているのが元道路）。無理矢理とも思える道路があちこちにあり、復興のパワーには毎度驚かされます。

2 日目は、全国の皆さんから贈られてきた支援物資（数百箱）の仕分け整理を行いました。ひと箱ひと箱に心が籠っていて、箱詰めをされる方々の顔が思い浮かぶようでした。

日本航空学園 輪島ベースキャンプ場が 1 月 19 日をもって閉鎖されました（右写真、奥に見える白い校舎に宿泊）。我々がこうやって活動できるのも、道路や快適な環境をはじめ、多くの人達に支えられてのことだと思います。本当にありがとうございました。



<https://www.facebook.com/markthecosmos/>

第28回 活動日：2025年1月31日、2月1日

やましな：青山郁夫 久子

1/30 京都—金沢駅西口駐車場で車中泊——夜は雪だった。朝は真っ白。

1/31 金沢駅—ボラバス—輪島市で2軒活動—おらっちゃ七尾ボラセンで車中泊

参加者：全体で約50人 私たちの班は10名 軽トラ2台 ワゴン1台

活動内容：輪島市郊外のおうちの畑の泥掻き出し運搬。マンション土嚢運び出し

2/1 おらっちゃ七尾ボラセン—七尾市で2軒活動—総湯入浴—京都 762km 走行

参加者：全体で35名 私たちの班は7名 軽トラ2台 ワゴン1台

活動内容：被災者宅の被災品運び出し運搬、更地になった家のブロック片付け

今回は輪島市の予約が取れなくて初めて「おらっちゃ七尾」を予約した。のと里山海道を走っていたら「感染症発生のため明日の活動は中止」の電話が入る。急遽、明日の輪島市の空きを見たら幸いに空きがあった。ネット申し込みは終了していたので金沢県庁担当課に電話をして申し込みが出来た。良かった。

青山郁夫

輪島市では床上浸水した家の横の畑の泥の掻き出しとマンション脇の土嚢袋の運搬をした。まだまだ生活復興支援の手を求めている被災者が多いことを実感した。

「おらっちゃ七尾」は休園になった保育園を市から借りてボラセンにしていた。スタッフも若くみんな元気一杯だった。七尾市は能登豪雨の被害はなく地震の復旧も進んでいると思っていたが、今回行ってみてそれは思い込みであることが良く分かった。七尾の被災者はまだボランティアを待ち望んでいる。又、七尾に行こう。

青山久子

ボランティア募集人数が少なくなったり募集受け開始時刻が不確定だったりして、予約が取りにくい状況の中、輪島で活動できてよかった。(前回の忘れ物回収)

七尾市は実に6～7ヶ月ぶりで復旧も進んでいるものと思っていたが、そんなことはなく、家屋改修や公費解体前の片付けや未だ手付かずのところもある。

更地に残されたブロック塀は、地震でも倒れないように中に鉄筋とコンクリートが入っていて、砕くのにも凄く大変な作業であり、また重たくて複雑な思いであった。



輪島市 畑の泥の掻き出し



七尾市 被災品運び出し運搬



崩したブロックの移動

連盟能登半島復興支援ボランティア担当
やましな山の会 青山郁夫

2024年2月14日から12月末までの能登半島ボランティア活動の実績を報告します。
25回ボランティアに行き、延62人の参加者で42日間活動して56軒もの被災者の生活再建のためのお手伝いをして喜んでもらえました。とても良かったです。

連盟ボランティア登録者:17名 ボランティア活動参加者:11名

活動回数:25回 活動日数:42日間 延参加人数:62人 活動軒数:56軒

実績	登録者	参加者	活動回数	活動日数	延人数	活動軒数	取組みヶ所別日数			
							石川県	総社市	京都府	労山石川
							29日	8日	1日	3日

支援軒数:七尾市:仮置き場作業2回 志賀町:海岸清掃1回 あり

活動日数	七尾市	珠洲市	志賀町	輪島ワイフザ	能登町内浦	労山志賀町	穴水町	輪島ポートパーク	輪島市門前	輪島市町野	町野NPO
8日	8日	8日	5日	4日	4日	3日	3日	2日	2日	2日	1日
19%	19%	19%	12%	10%	10%	7%	7%	5%	5%	5%	2%

活動軒数	七尾市	珠洲市	志賀町	輪島ワイフザ	能登町内浦	労山志賀町	穴水町	輪島ポート	輪島市門前	輪島市町野	町野NPO
11軒	9軒	8軒	5軒	6軒	1軒	6軒	2軒	5軒	2軒	1軒	1軒
20%	16%	14%	9%	11%	2%	11%	4%	9%	4%	2%	2%

対応別		日数	比率	活動期間		回数	比率	登録者	京都労山	15人	88%
	地震	32日	76%		1日	8回	33%		滋賀労山	1人	6%
	水害	10日	24%		2日	17回	68%		一般	1人	6%

参加状況	参加数	回数	比率	宿泊状況	PA、駐車場 車中泊	13日	30%
	1人	3回	12%		屋内ベースキャンプ場	12日	27%
	2人	11回	44%		オートキャンプ場	8日	18%
	3人	7回	28%		七尾テント村	6日	14%
	4人	4回	16%		ホテル、宿	4日	9%
					夜行バス	1日	2%

対応別 水害:2024年9月21日の能登半島豪雨による被災

宿泊状況 現地まで行って中止になり宿泊したケース(2回2日)も含む。

屋内ベースキャンプ場:奥能登ベースキャンプ場、日本航空学園ベースキャンプ場

オートキャンプ場:大島キャンプ場、三国山キャンプ場

連盟ボランティア登録者

明峯2名、西山HC2名、右京2名、洛中1名、左京1名、田辺1名、乙訓1名、Lantan1名、

やましな4名、オフトレイル(滋賀労山)1名、一般1名

ボランティア活動参加者

西山HC2名、右京2名、左京1名、田辺1名、乙訓1名、Lantan1名、やましな2名、一般1名

活動一覧

	活動 月日	参加 者	活動 軒数	活動先	形態	対応	前夜泊	1 日目宿泊
1	2/14 (2/15)	4 人	1 軒	志賀町 中止	金沢駅ボラバス 仮置き場満杯	地震 —	徳光 PA	金沢ホテル
2	4/3・4	4 人	1 軒	七尾市	現地集合	地震	七尾テント村	七尾テント村
3	4/13・14	1 人	3 軒	珠洲市	奥能登ボラバス	地震	金沢駅西口	奥能登 BC
4	4/15・16	2 人	2 軒	志賀町	現地集合	地震	大島テント場	大島テント
5	4/22	3 人	2 軒	七尾市	現地集合	地震	県境 PA	七尾テント村
6	4/25	1 人	1 軒	珠洲市	奥能登ボラバス	地震	奥能登 BC	—
7	5/2 5/3	2 人	2 軒 2 軒	穴水町 志賀町	現地集合 現地集合	地震 地震	滝ロード パーク	道の駅 ころ柿の里
8	5/15・16	4 人	3 軒	七尾市	現地集合	地震	七尾テント村	七尾テント村
9	5/25・26	3 人	4 軒	七尾市	現地集合	地震	七尾城跡	七尾テント村
10	6/5	2 人	1 軒	七尾市	京都駅ボラバス	地震	金沢ホテル	—
11	6/13・14	2 人	3 軒	能登町内浦	日航ボラバス	地震	志雄 PA	日本航空 BC
12	7/4	2 人	3 軒	志賀町	現地集合	地震	大島テント場	—
13	7/28・29	4 人	2 軒	珠洲市	日航ボラバス	地震	大島テント場	日本航空 BC
14	8/17	2 人	1 軒	志賀町	石川労山現地	地震	大島テント場	—
15	8/18	1 人	1 軒	輪島市	金沢駅ボラバス	地震	金沢駅西口	—
16	8/23・24	2 人	3 軒	能登町内浦	日航ボラバス	地震	日本航空 BC	日本航空 BC
17	9/3	2 人	1 軒	輪島市輪島	金沢駅ボラバス	地震	夜行バス	—
18	9/16・17	3 人	2 軒	珠洲市	日航ボラバス	地震	大島テント場	日本航空 BC
19	9/28 9/29	2 人	1 軒 1 軒	志賀町 珠洲市	石川労山現地 日航ボラバス	地震 水害	志雄 PA	日本航空 BC
—	(10/3 10/4)	—	—	輪島市町野	雨天中止	—	三国山 テント場	—
20	10/12 10/13	2 人	1 軒 1 軒	志賀町 輪島市輪島	石川労山現地 日航ボラバス	地震 水害	志雄 PA	金沢駅西口
21	10/21 10/22	3 人	3 軒 1 軒	輪島市門前 輪島市輪島	金沢駅ボラバス 金沢駅ボラバス	水害 水害	三国山 テント場	三国山 テント場
22	11/ 7・8	3 人	2 軒	輪島市町野	日航ボラバス	水害	日本航空 BC	日本航空 BC
23	11/28・ 29	3 人	4 軒	穴水町	現地集合	地震	日本航空 BC	日本航空 BC
24	12/8 12/9	2 人	1 軒 2 軒	町野 NPO 輪島市門前	金沢駅ボラバス 金沢駅ボラバス	水害 水害	金沢駅西口	金沢駅西口
25	12/21・ 22	3 人	2 軒	輪島市輪島 ホートパーク	金沢駅ボラバス	水害	倶利伽羅塾	倶利伽羅塾

62 人 56 軒 (地震 44 軒 水害 12 軒)

活動軒数:他に 4/3,4/4 七尾市:仮置き場作業各 1 回 4/15 志賀町:海岸清掃 1 回 あり

奥能登 BC:奥能登ベースキャンプ場 日本航空 BC:日本航空学園ベースキャンプ場

労山現地 :石川県勤労者山岳連盟現地集合

活動軒数で石川労山の志賀町は 3 回とも同一の家

この他に連盟ボランティア登録前の 1 名が 2/25 輪島市(4 軒)、3/14・15 珠洲市(4 軒)に行っています。

No.113 秋田駒ケ岳 1637m

2009.8.14(金)

8.8(土)～15(土) 東北地方家族旅行中単独山行

8(土)09:48 自宅発～敦賀港＝フェリー＝

9(日)05:50 秋田港～平泉～焼石岳～平泉・志羅山旅館泊

10(月)03:58 志羅山旅館～栗駒山へ向かうが全面通行止めで登れず、志羅山旅館
に戻り家族と一緒に花巻観光～遠野 YH 泊

11(火)04:00 遠野 YH～早池峰山登頂～宮古観光～宮古・YH 末広旅館泊

12(水)07:30 YH 末広旅館～岩手山登頂～雫石 YH 泊

13(木)07:30 雫石 YH～姫神山登頂～八幡平登頂～民宿「ビーチハウス」泊

14(金) 秋田駒ケ岳登頂 登り 1h06/下り 42/計 1h50

05:10 頃目を覚まし出発。予定では4時頃から登るつもりだったが通行規制でゲートが締まっていると言う宿の人の話で断念しこの時刻になった。

05:28 ゲートに行くと「もう規制始めてるんですけど」と係の人。無理に頼んで入れて貰う。「上で注意されるのを覚悟で」と。

05:44 八合目 P 着。先着車8台。

06:08 外は雨、朝食を済ませて出発。係員氏は「気を付けて」と送ってくれた。阿弥陀池・男岳の標識に従い登る。少し急だが良く整備された道。

06:30 やがて片倉展望地着。晴れてさえいれば田沢湖が良く見えるそうだが…。

06:53 阿弥陀池下端。ここへの下りは中々の湿原で花も多く池の周囲は木道が良く整備されている。

06:59 避難小屋。誰もいない。あの8台分の人達はどこにいるのだろうか？

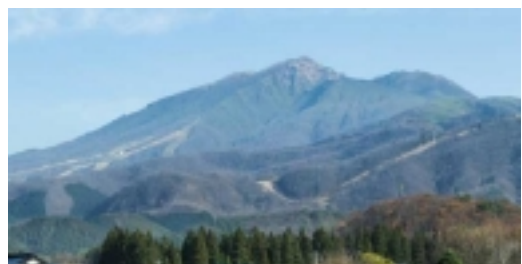
07:03～ともあれ男女岳(女目岳)山頂を目指す。敷石が施され良く整備されている。

07:14 男女岳登頂。ここにも誰もいない。写真だけ写して下山。

07:25 避難小屋に戻る。横岳を断念し、難路の硫黄堀跡コースへ。細かい硫黄の粒が混じったザレ場で滑り易い。2～3か所ロープが張ってある。

07:58 八合目 P 着。隣に止めていた車から母親らしき人が出て来た。様子を見ていた所へ僕が下りて来たので意を決したらしく夫婦と子供の4人連れ。皆申し合わせた様にコンビニのビニール合羽を着ている。人に言えた義理ではないがこんな天気の日に登らなくてもと思う。係員に「8時15分発のバスについて下りて下さい」と言われそれに従う。大型バス同士が途中ですれ違う。成程交通規制しなければならない筈だと納得。ともあれ規制にかからず無事登れて良かった。

08:49 民宿に戻り家族と合流し森吉山に向かう。



8(土)09:48 自宅発～敦賀港＝フェリー＝

9(日)05:50 秋田港～平泉～焼石岳～平泉・志羅山旅館泊

10(月)03:58 志羅山旅館～栗駒山へ向かうが全面通行止めで登れず、志羅山旅館
に戻り家族と一緒に花巻観光～遠野 YH 泊

11(火)04:00 遠野 YH～早池峰山登頂～宮古観光～宮古・YH 末広旅館泊

12(水)07:30 YH 末広旅館～岩手山登頂～雫石 YH 泊

13(木)07:30 雫石 YH～姫神山登頂～八幡平登頂～田沢湖民宿「ビーチハウス」泊

14(金)05:10 田沢湖民宿～秋田駒ヶ岳登頂～

14(金)森吉山登頂 登り 44/下り 46/計 1h34

08:49 民宿に戻り家族と合流し森吉山に向かう。

10:30 頃道の駅阿仁手前 GS で給油。地図を見て予定していたナビの示さない道
は地道で迷い易いとの事なので、家族を道の駅に残しナビに従って行く。

10:45 阿仁 Gondola 山麓 P 着。準備を整え出発。10:54 発 Gondola 乗車～11:15
山頂駅着。Gondola は往復 1800 円。

11:18 山頂駅から頂上へ向かう。前岳(1308m)から
一の腰への分岐を右へ山頂を目指して進む。湿
原には木道が敷かれとても花が多い。



11:43 阿仁町避難小屋。6人程が小屋の前で休憩して
いる。少し手前に鐘があり除難とあるので3回
鳴らす。熊除けなのか？

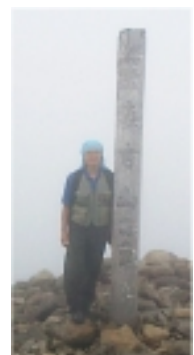
11:56 稚児平。この辺りもキンコウカ等花が多い。

12:02 森吉山登頂。3～4人いて写真を撮って貰う。



12:25 避難小屋～前岳迄戻り森吉神社は断念。遠くから
祈る。右へ樹氷コースとあり、少しでも登
りとは違うコースをと回る。こちらも花が多い。

12:52 山頂駅。すぐ 54 分発の Gondola に乗る。Gondola からは
戸島内コースを下る人達が見える。スキー場のダウンヒル
コースらしい。



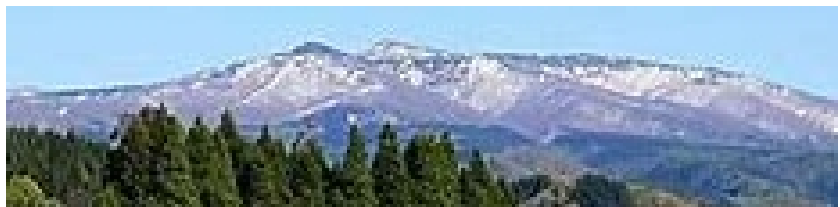
13:11 山麓駅。着替えて 20～林道の入り口を捜し乍ら下るが標
無し。来た道に戻る。

13:30 道の駅阿仁で家族と合流し秋田へ向かう。

16:30 秋田 YH 着。誰もいない風呂に入浴し疲れを落とす。

15(土)05:30 起床～秋田港＝フェリー＝敦賀港～帰宅。

雨に降られ続けた今回の山行だったが深田久弥の「百の頂に百の
喜び」と言う言葉通りそれぞれに変化があり面白い山々だった。今回計画した中で
栗駒山と和賀岳
は都合で今回は
登れなかったの
で来年の宿題に
する。



3月号案内

表紙の絵

長谷川ひろ子さん（やましな山の会）

山科川の桜並木（その2）

やましな山の会の長谷川ひろ子さんから、山科川に咲く桜のイラストを提供いただきました。



＊京都府勤労者山岳連盟は来る3月2日に第60期定期総会を開きます。また、来年度は創立60周年を迎えます。

京都労山は、6つの合い言葉にあるように「山を勤労者の身近なものにする為に力を合わせよう」・・・と、登山を一般登山者に開かれたものにするよう活動してきました。

安全登山思想と登山技術を高めるために活動してきました。

クリーンハイクはじめ、北陸新幹線、メガソーラーなどの学習会や署名活動など環境保護の観点から自然保護活動を進めてきました。

能登地震被災者支援活動、大文字山登山道の倒木整備活動を続けてきました。

会員相互の交流を図り活動を発展させるため、交流会も継続しています。それぞれの会では広く一般登山者に呼びかけて、公開ハイキング講座・登山教室を開催し、総数で前年より会員も増えています。

総会は、こうした活動をさらに成長・発展させていくため知恵を出しあう機会にしたいものです。



<お知らせ>

「提案 情報 投稿」原稿を募集しています。労山会員の方やお知り合いで連載を引き受けてくださる方をご紹介します。

【投稿先】 京都府勤労者山岳連盟 機関誌委員会 高野 寛
メールアドレス hirossan-1954@nifty.com

＊原稿サイズ B5版 1行約36字 1頁約36行

＊字体 MS明朝体 11P 余白上、左、右各20mm 下23mm

2025年 京都府連盟 月間予定表

3 月（弥生 MAR ）		
1	土	
2	日	京都労山第 60 期定期総会
3	月	自然保護委員会
4	火	事務局長会議
5	水	
6	木	
7	金	
8	土	初級実技 8 雪山テント泊
9	日	初級実技 8 雪山テント泊
10	月	常任理事会
11	火	
12	水	
13	木	
14	金	
15	土	大文字山登山道整備
16	日	
17	月	京都労山印刷 ハイキング委員会 遭難対策委員会
18	火	教育委員会
19	水	
20	木	春分の日
21	金	やまびこ利用日
22	土	
23	日	初級机上 5 救急法 岩稜
24	月	常任理事会
25	火	気象勉強会
27	水	女性委員会
27	木	
28	金	
29	土	
30	日	
31	月	

4 月（卯月 APR ）		
1	火	事務局長会議
2	水	
3	木	
4	金	春山連絡会
5	土	近畿ブロック
6	日	近畿ブロック スポーツ連盟総会
7	月	自然保護委員会
8	火	
9	水	
10	木	
11	金	
12	土	
13	日	
14	月	常任理事会
15	火	教育委員会
16	水	
17	木	
18	金	やまびこ利用日
19	土	
20	日	初級実技 9 岩稜縦走① 交流ハイク ポンポン山
21	月	京都労山印刷 ハイキング委員会 遭難対策委員会
22	火	気象勉強会
23	水	女性委員会
24	木	
25	金	
26	土	
27	日	初級実技 10 岩稜縦走②
28	月	常任理事会
29	火	昭和の日
30	水	